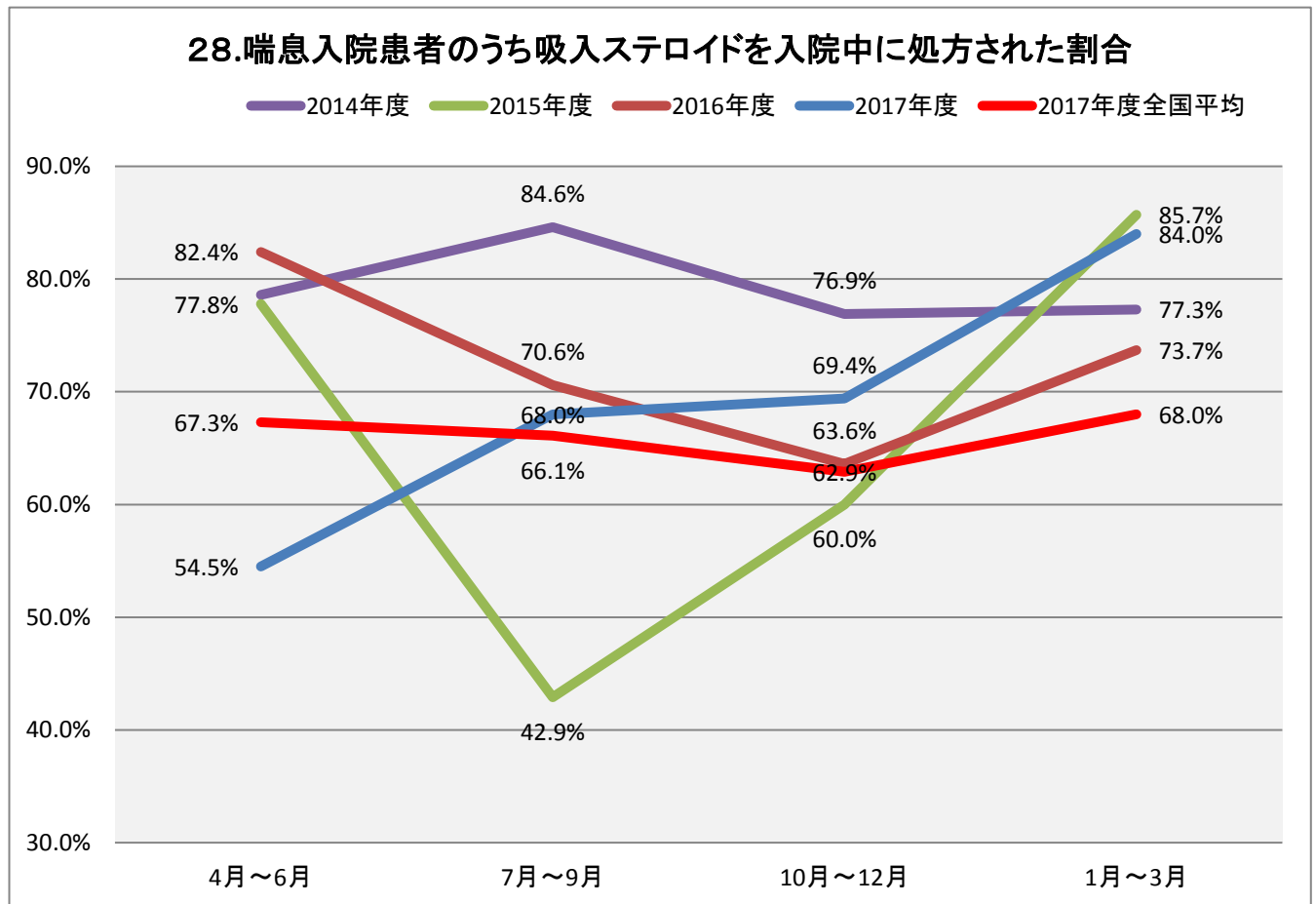


28.喘息入院患者のうち吸入ステロイドを入院中に処方された割合

(1) 調査結果



調査期間	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
2017年度	54.5%	68.0%	69.4%	84.0%
2016年度	82.4%	70.6%	63.6%	73.7%
2015年度	77.8%	42.9%	60.0%	85.7%
2014年度	78.6%	84.6%	76.9%	77.3%
2017年度全国平均	67.3%	66.1%	62.9%	68.0%

- (2) 指標の説明 喘息患者においては、吸入ステロイド薬とピークフローモニタリングによる自己管理が治療の基本となります。また、急性発作期にはステロイド薬の内服や点滴が必要です。
- (3) 定義 分子: 分母のうち、入院中に吸入抗炎症剤の処方を受けた患者数
分母: 5歳以上の喘息患者のうち、喘息に関連した原因で入院した患者数
- (4) 考察 当院では、患者さんが自己管理できるよう体制をさらに強化し、早期開始できるよう努めています。今後も継続していきたいと考えています。